



町長の行政報告を お知らせします

八峰町12月議会定例会が12日から13日までの会期で開かれ、町長の行政報告や一般質問、補正予算の議案審議などが行われました。町長の行政報告の中から主なものをお知らせします。

交通死亡事故ゼロ 『2000日』を達成

10月28日をもって交通死亡事故ゼロ2000日を達成し、11月15日に峰栄館で知事表彰と県警本部長顕彰の伝達式を行いました。

また、八森警察官駐在所の伊藤所長より「交通死亡事故抑止継続2500日達成に向けて」という演題で交通安全講話をしていただきました。

当日は、議員の皆様を始め、交通安全協会の各支部の会員や交通安全母の会、交通指導隊など八峰町交通安全対策協議会の会員や町民が多数出席し、記録を喜び合うとともに、改めて交通安全意識を高めました。

この記録を達成できたのも、町民の皆様を始め、議員の皆様や関係機関・団体のご協力の賜であり、感謝申し上げます。

旧峰浜村では、交通死亡事故ゼロ4000日を達成しており、町としても3000日、4000日を目指して交通安全運動に取り組んでまいります。

行政協力員会議 自治会からの要望は52件

秋の行政協力員会議を11月14日峰栄館で開催し、各自治会から出された道路改良などの要望52件について、それぞれ町の考え方を示し、意見交換を行



いました。要望に対する意見交換のほか、町からは町道の冬期間閉鎖箇所や自治会が利用できるコミュニティ助成事業、小型除雪機械などの貸出事業などを説明し理解を深めていただきました。

バス乗車券類購入補助事業 販売枚数が1年間で931件

昨年（平成23年）10月から実施した「バス乗車券類等購入補助事業」における1年間の実績は、販売枚数が931件、通常販売額は414万8千円弱でその2分の1を町が助成しています。助成金額は当初の予想を下回ったものの、路線バス利用者及び事業者の双方

生薬栽培事業 『ふれあい農園』に試験栽培

独立行政法人・医薬基盤研究所が運営している薬用植物資源研究センター和歌山圃場が3月で閉鎖し、生薬を分譲処分するとの情報が東京生薬協会から入り、10月10日、同センター筑波研究所に向き、本町の生薬栽培事業について説明し、試験栽培用に生薬を無料に分譲してもらうことにしました。分譲を受けるためには直接現地に行つて掘り取り・積み込み・運搬をする必要があり、10月16日から19日にかけて2トントラックを借り上げ、職員3人が現地に向き、23品目を分譲してもらい、町の「ふれあい農園」に331株を定植しました。

東京生薬協会との事業打合せと栽培勉強会を10月と11月にも開催し、来年度は、先に報告したウイキョウ、セネガ、カミツレ、キキョウの4品目にオタネニンジン、カンゾウ、センブリの3品目を加え、町の農園のうち44アールで試験栽培を行うことにしています。

八森スポーツ少年団 ミニバスが全県大会出場

10月6日からアリナスで開催された第40回能代市山本郡秋季ミニバスケットボール大会において、八森スポーツ少年団が全県出場をかけて強豪チーム



を相手に、チーム一丸となって頑張った結果、3位となり、統合した八森スポーツ少年団としては、初めての全県大会出場を決めました。全県大会は、魁杯争奪第41回秋田県ミニバスケットボール交歓大会兼第35回秋田県スポーツ少年団大会として、年が明けた1月5日から7日まで秋田市立体育館で開催されます。全県大会においては、チームの一人ひとりが団結して、まずは初戦を突破し、その勢いで勝ち進み、東北大会や、全国大会出場を大いに期待しているところでもあります。

から喜びと事業継続の声が寄せられています。また、生活バス路線等維持費補助金を路線バス事業者に交付していますが、今年度の補助交付額は、677万6千円でバス乗車券等購入補助事業の効果もあって、前年対比で100万円余りの軽減が図られています。

八森地区統合子ども園 工事着工は平成25年度を予定

八森地区統合子ども園は9月28日、10月4日の両日、プロポーザル選定委員会を開催し、7者から提出された技術提案書の審査及びプレゼンテーションを経て最優秀者及び次点者を決定しました。その後保育士、調理師を交えた打合わせ会を開催し、先進地の保育園を視察するなど、よりよいものを造るべく努めています。基本設計を年内までに完成させ、その後、実施設計を完成させ平成25年度の工事着工に向け準備を進めているところです。

また、用地につきましては関係者による現地立会いを終了し、今後用地買収のための交渉に入っていくことになっています。

秋田デスティネーションキャンペーン 『プレDC』が10月1日スタート

秋田デスティネーションキャンペーン

を相手に、チーム一丸となって頑張った結果、3位となり、統合した八森スポーツ少年団としては、初めての全県大会出場を決めました。

全県大会は、魁杯争奪第41回秋田県ミニバスケットボール交歓大会兼第35回秋田県スポーツ少年団大会として、年が明けた1月5日から7日まで秋田市立体育館で開催されます。

全県大会においては、チームの一人

ひとりが団結して、まずは初戦を突破し、その勢いで勝ち進み、東北大会や、全国大会出場を大いに期待しているところでもあります。

12月議会定例会に 提出した主な議案

△専決処分事項の報告について
衆議院議員選挙費用724万円を追加

△秋田県町村電算システム共同
事業組合の設立について

△平成24年度一般会計補正予算
2億5871万8千円を追加
主な歳出

生活バス路線及びマイタウン
バス維持費補助金、障害者自立
支援システム改修委託料、
八森地区統合子ども園建設事
業関係経費、歯科診療所関係
経費、峰浜培養関係経費、農
業体質強化基盤整備促進事業
費補助金、道路及び橋梁維持
費、住宅リフォーム緊急支援
事業補助金、林道災害復旧関
係経費など

△平成24年度八峰町国民健康保
険事業勘定特別会計補正予算

△平成24年度八峰町介護保険事
業勘定特別会計補正予算

△平成24年度八峰町後期高齢者
医療特別会計補正予算

△平成24年度八峰町簡易水道
事業特別会計補正予算

△平成24年度八峰町診療所特
別会計補正予算